

校訓

強く 明るく 正しく

強い心 元気な姿 正しい判断と行動

学校教育目標

今も未来も たくましく生きぬく 山中っ子の育成

「Well-being」 幸せになるために学ぶ

もっと やってみよう 山中小！ 2024



めざす教師像

- ・児童一人ひとりを大切にして児童の力を引き出し伸ばす教師
- ・組織的に課題解決に取り組む信頼される教師
- ・自らも学び続ける意欲をもつ教師



めざす児童像

周囲と協働し、自らすすんで行動する児童

- ・前向きに、粘り強く挑戦する児童
- ・自ら考え判断し、行動する児童
- ・他者を尊重し、協働的に学ぶ児童

もっと やってみよう 山中小！

- ・自分から動く
- ・自分も人も大切にする



めざす学校像

- ・安全で安心して、楽しく学ぶことができる学校
- ・保護者・地域とともに創る開かれた学校



今年度努力目標

- (1) 「自ら学びに向かう児童」の育成
- (2) 児童の「自己決定」の場面を設定し、「自己有用感」を高める活動の充実
- (3) 地域と連携し、信頼される学校づくり



達成のための方策

- (1) 「自ら学びに向かう児童」の育成
 - ・「子どもを主語」に考え、子どもにゆだねる授業づくりを協働的に行う。
 - ・子どもが自らの学びを振り返り、次の学びにつなげる機会を設ける。
 - ・職員が協働し、ICTを効果的に活用した指導方法の工夫、改善を目指す。
 - ・総合的な学習の時間を活用し、児童が自ら課題を見つけ、探求する学習に取り組む。
- (2) 児童の「自己決定」の場面を設定し、「自己有用感」を高める活動の充実
 - ・生徒指導の4つの視点（「自己存在感」「共感的人間関係」「自己決定」「安心・安全な風土の醸成」）を生かした授業づくりを推進する。
 - ・児童会組織を見直し、児童会活動の活性化、縦割り活動や学年間交流の充実を図る。
 - ・互いに認め合う学級づくりを基盤とした、温かい人間関係の構築を目指す。
 - ・新規不登校をださないため、外部機関とも連携し、個に応じた支援に努める。
- (3) 地域と連携し、信頼される学校づくり
 - ・学校運営協議会との信頼関係をさらに深め、児童・学校・保護者・地域にとって「Well-being」な学校をつくる。
 - ・教職員も互いに補い、学び合う中で成長できる同僚性の高い職場づくりを進める。
 - ・保護者や地域に学校の様子を発信し、ともに児童の成長を喜ぶことができるようにする。
 - ・地区の保小連携や小小連携のほか、小中連携を推進し、地域で児童の成長を支える。